

親和会だより

令和元年秋号 No7 発行・令和元年9月25日

親和会の基本理念

私たちは、利用者の個人の尊厳を大切にし、障害者が地域の中で自分らしく生きるための支援を行うとともに、地域に開かれ信頼される法人運営をめざします。

社会福祉法人 親和会
理事長 山本 久喜
〒997-0024
鶴岡市朝陽町4-10 (法人本部)
TEL : 0235-64-1769
FAX : 0235-24-5335
Mail : info@sinwa-kai.or.jp
H P : http://sinwa-kai.jp

※ さごし利用者で書家の梅津玄雲氏に揮毫していただきました。

親和会では、8月に第2回「俳句・川柳・短歌」を開催し、あわせて22名32作品の応募がありました。今回は、審査委員として理事・監事のほか、特別審査委員として新俳句人連盟副会長で俳人の工藤博司先生も参加し、大賞と特別賞を選びました。

大賞受賞作品

ひまわりが
太陽みたいに笑っている
さごし 大沼 早紀

特別賞受賞作品

作業中亡き両親の笑い声
窓の外から
見えた気がして
さんのう 鈴木 理子

準大賞

せみしぐれ
ともにきえてく夏の音
あすか 信田 真弓

準大賞

赤川の真夏の夜の夢花火
やまびこ 佐藤 彰

準大賞

ポステイング
汗ふくタオルも二枚目に
さごし 梅津 善信

大賞を受賞して

さごし 大沼早紀さん

この度は賞をいただき、誠にありがとうございました。この賞をいただき、改めて、私の作った俳句のことに想いをはせました。

俳句等、私はほとんど書きませんが、自分の気持ちや思い出、出来事を書き残せる大切なものかもしれないと思いました。

これから機会があれば、俳句などに興味を持ってみようと思いました。ありがとうございました。

特別賞を受賞して

さんのう 鈴木理子さん

普段それぞれ様々なご事情を抱え生活されている皆様だと思いますが、私の歌を読んで少しでも肉親に対する愛情を改めて感じてくれたら嬉しく思います。

この度は私のそんな普段の何気ない生活から生まれたつたない歌を選んでいただき、天国の両親も喜んでいらっしゃると思います。ありがとうございました。

そして父母に言いたい。幸せだと。



大沼早紀さん

佳作

夏まつり想かげ忍ぶ母衣
やまびこ 仰

佳作

今年こそやるぞと誓った
春の日に流されて秋の風
あずま 小林 茂樹

秋近しはしゃいだ夏も終わりけり
あずま 小林 茂樹
セミが鳴き地獄の夏のはじまりだ
あずま 佐藤 菜津美
朝日出て散歩する目がまぶしいな
あずま 北村 仁
夏色に足も軽やか散歩道
あずま 北村 仁
極暑日に空を見上げて入道雲
あずま 茂木 朋子
炎天下木陰涼しい午後の風
あずま 茂木 朋子
花火の音になつかし匂ひ思い出す
さごし 大沼 早紀
ふと思ひ涼しくなったブレハブが
さごし 仰
朝がおの咲くのを見ては目がほころぶ
やまびこ 大川 まつ
おぼんまえあのいそがしさいまだこへ
やまびこ 阪神タイガース
八葉の蓮華の花に身をまかせ
やまびこ 佐藤 由紀
鶴岡の花火はきれいな恋心
やまびこ 佐藤 由紀
ゆかたきてはじらふ君を一目見む
やまびこ 仰

まんめんのがおをもちてすすみます
あずま 佐藤 ゆかり
いつまでもやさしさをもちいきて行く
あずま 佐藤 ゆかり
プールではキツイ楽しい親和会
あずま 長尾 美穂
肩より低く頭を垂れて礼を言う
あずま 池田 三夫
おしえてよロマンスの花咲かせかた
さごし サイトー タゲス
喫煙所バカ者共が夢の跡
さごし あべ ひろゆき
東校夢の舞台で大あばれ
やまびこ 佐藤 彰
恋文の今日も出せずにあたためる
あすか 信田 真弓
夏の昼南の空の雲に虹
父と一緒に写真を撮ったよ
あずま 阿部 智樹
食べものが健康のもと良いくらし
元気に生きるステキな老後
やまびこ 佐藤 代志子
おかあさんしあわせがあるこの世には
生きていくから元気がわかる
やまびこ 佐藤 代志子
扇風機つけても暑さ変わらない
ただ風が本のページをめくる
あすか 阿部 和貴

寸評

工藤博司 (俳人・新俳句人連盟副会長)

せみしぐれともにきえてく夏の音
あすか 信田 真弓
蝉の声が日々静かになっていく様子を他の「夏の音」と共にとらえたところすばらしい。

赤川の真夏の夜の夢花火
やまびこ 佐藤 彰
「夢花火」という詩情豊かなことばステキです。

ひまわりが太陽みたいに笑っている
さごし 大沼 早紀
「ひまわり」を太陽の笑いにとえた明るさに心ひかれました。

作業中亡き両親の笑い声窓の外から見えた気がして
さんのう 鈴木 理子
亡くなられた両親の笑い声を、「見えた」と視覚でつかんだ深い思い感動的です。作業中であればなおさら心にしみます。

【特別審査委員 工藤博司先生の略歴】

- ・1937年生まれ。酒田市在住
- ・元・生活協同組合共立社常務理事
- ・現・新俳句人連盟副会長
- ・俳句作品 (工藤博司・作)

さくらんぼどれにもまなこあるような
父の音母の音する瀬戸風鈴
月山の土を涼しと牛の胴